様式第１号

委託願

　　年　　月　　日

　公立大学法人大阪

　理事長　　様

申込者（委託者）

住　所

機関名

氏　名　　　　　　　　　　印

　下記の研究等を委託したいので受託下さるようお願いします。

記

１　研究の題目

２　研究の目的及び内容

３　委託希望教職員の所属・職名・氏名

大阪府立大学

４　完成希望期限　　年　　月　　日まで

５　研究に要する経費（研究経費）

直接経費　　　　　　　　　 金　　　　　　円

間接経費（直接経費の15％）　金　　　　　　円

　　研究経費総額　　 金　　　　　　円

６　その他必要な事項

別紙受託研究契約書（案）のとおり

７　委託元（民間企業等）担当者連絡先

・所在地　〒

・所属

・氏名

・電話

・E-mail

【国等からの統計調査等へのご協力のお願い】

今回、締結する契約について、下記１～５の質問事項のご回答にご協力をお願いします。本調査の回答は、国等からの統計調査等に使用させていただきます。統計調査は、分野分類にかかる調査となっていますので、具体的な会社名や研究課題名等は　公表いたしません。お手数おかけしますが、ご協力よろしくお願い致します。

研　究　課　題　分　野　分　類　表

１．大分類：このうちから、一つ選んでください。

|  |
| --- |
| 01ライフサイエンス |
| 02情報通信 |
| 03環境 |
| 04物質・材料 |
| 05ナノテクノロジー |
| 06エネルギー |
| 07宇宙開発 |
| 08海洋開発 |
| 09その他 |

２．企業規模を教えてください。

企業規模　　大企業　・　中小企業（資本金：　　　　　千円、　従業員数　　　名）

（中小企業か否かは、資本金３億円以下、従業員３００人以下が目安です。）

３．業種を一つ選んでください。

※（１つ選択して〇をつけてください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 農業・林業 | 19 | 小売業 |
| 2 | 漁業 | 20 | 金融業 |
| 3 | 鉱業,採石業,砂利採取業 | 21 | 保険業 |
| 4 | 建設業 | 22 | 不動産業・賃貸・管理業 |
| 5 | 食料品・飲料・たばこ・飼料製造業 | 23 | 物品賃貸業 |
| 6 | 繊維工業 | 24 | 学術・開発研究機関 |
| 7 | 印刷・同関連業 | 25 | 法務 |
| 8 | 化学工業・石油・石炭製品製造業 | 26 | その他の専門・技術サービス業 |
| 9 | 鉄鋼業・非鉄金属・金属製品製造業 | 27 | 宿泊業・飲食サービス業 |
| 10 | はん用・生産用・業務用機械器具製造業 | 28 | 生活関連サービス業,娯楽業 |
| 11 | 電子部品・デバイス・電子回路製造業 | 29 | 学校教育 |
| 12 | 電気・情報通信機械器具製造業 | 30 | その他の教育,学習支援業 |
| 13 | 輸送用機械器具製造業 | 31 | 医療業,保健衛生 |
| 14 | その他の製造業 | 32 | 社会保健,社会福祉・介護事業 |
| 15 | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 33 | 複合サービス事業 |
| 16 | 情報通信業 | 34 | 宗教 |
| 17 | 運輸業・郵便業 | 35 | その他のサービス業 |
| 18 | 卸売業 |  |  |

４．ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の分類

国連の持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）の以下１７目標のうち、本受託研究の内容と一致するものがあれば選んでください。（複数選択可）

↓該当する場合は、左端の欄に「〇」をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 目標１（貧困） | あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。 |
|  | 目標２（飢餓） | 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。 |
|  | 目標３（保健） | あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。 |
|  | 目標４（教育） | すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。 |
|  | 目標５（ジェンダー） | ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。 |
|  | 目標６（水・衛生） | すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。 |
|  | 目標７（エネルギー） | すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する |
|  | 目標８（経済成長と雇用） | 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。 |
|  | 目標９（インフラ、産業化、イノベーション） | 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。 |
|  | 目標１０（不平等） | 各国内及び各国間の不平等を是正する。 |
|  | 目標１１（持続可能な都市） | 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。 |
|  | 目標１２（持続可能な生産と消費） | 持続可能な生産消費形態を確保する。 |
|  | 目標１３（気候変動） | 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。 |
|  | 目標１４（海洋資源） | 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。 |
|  | 目標１５（陸上資源） | 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。 |
|  | 目標１６(平和) | 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。 |
|  | 目標１７（実施手段） | 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。 |